

スローライフ通信

スローライフ通信 第10号
 平成19年3月12日発行
 編集：スローライフ八尾広報委員会
 社会福祉法人 和貴会
 介護老人保健施設 スローライフ八尾
 〒581-0844
 大阪府八尾市福栄町1丁目12番地
 電話：072-990-0100
 FAX：072-990-0022

特集 介護認定後のサービスはどんなものがあるか①

前回のこのコーナーで、介護認定についてご説明しました。認定を受けたら次にケアマネージャー（介護支援専門員）などによるケアプラン（介護サービス計画）をたて、その計画に沿って様々なサービスを受けることになります。

今回から在宅介護サービスについて触れていきたいと思えます。どのようなものがあるか、まずは大まかにおさらいしてみよう。

まずホームヘルパーが自宅に来て介護や家事援助などをやる訪問介護、施設などで行う訪問介護、日帰りで行う通所介護（デイサービス）、それから同じ通所でもリハビリを重視した通所リハビリ（デイケア）。また短期入所生活介護や短期入所療養介護などと呼ばれ、一定期間を施設などで過ごすショートステイ、そのほか訪問入浴介護や居住療養管理指導などもあり、それらを組み合わせ、ご本人と介護者、共に無理のない介護生活を送れるように考えていくことが肝要です。（続く）

お知らせ

◆入浴日変更のお知らせ
 各フロアの入浴日が以下の通り変更になりました。洗濯物や着替えなどの引き取りをはじめ、ご家族様にはご迷惑をお掛けしますが、宜しくお願致します。

◆スローライフ通信について
 当「スローライフ通信」も発刊より10号を迎えることが出来ました。ただいま内容について見直しをしている所です。それに伴い当分の間、発行頻度を隔月とさせていただきますので、ご了承下さい。またご意見等もどしどしお寄せ下さい。



2月25日開催
 お誕生日会

和気あいあいと
 みんなで誕生祝い

平成18年2月25日に『スローライフ八尾』1階食堂におきまして、恒例のお誕生日会が開催されました。

2月の誕生日の方々に発表し、全員で『お誕生日の歌』の大合唱。その後、ボランティアの向本彦義氏をお迎えし、日



お話しされる向本氏

新事務長 挨拶 なお一層の充実を目指して

事務長 池田 匡克

平成18年12月より、前任の田村から事務長を引き継ぎました。池田匡克（いけだまさか）と申します。



高齢社会と言われて久しいこの国にあって高齢者を取り巻く状況はさらに多様化し、それに伴う改善・工夫の必要があると感じています。

そんな中、我々『介護老人保健施設 スローライフ八尾』におきましては、入所者様、家族様をはじめたくさんの方々に支えられながら、これまで運営してきましたが、入所者様が安心して生活できるように努めます。

環境を整えることはもちろん、なお一層のサービスの充実を図るべく現在、スタッフ一同アイデアを出し合い鋭意努力している次第です。

皆様におかれましては、ご迷惑をお掛けすること多々あるかと思いますが、なにとぞご理解いただき、今後ともご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

本館の歴史を交えた楽しいお話をしていたり、お誕生日を迎えられた方々をお祝いし、和気あいあいとした催しとなりました。

誕生日を迎えられたみなさま、本当におめでとございます。



入所者様みんな誕生祝い

職員紹介 細かな情報を得て、 内容の濃いリハビリを。

リハビリテーション室 理学療法士 濱口陽介

ある中間機関ということだけが頭の片隅にあり、在宅に向けてのリハビリが中心と思っていました。しかし実際は現状を保つことが精一杯だと感じています。

施設的生活は在宅での生活とは程遠く、フラットの床、横開きのドア、段差の無い入口、管理された食事など、自宅ではなかなか難しいことが、ここで

ていません。この状態では、この施設から在宅へ復帰することが難しく、安定している方です。低下を防ぐ為に定期的な試験外泊や外出により刺激を入れ、



明るい雰囲気のリハビリ室

自宅の状況等細かく情報を得ることで、その人の、機能面だけでなく動作に合ったリハビリやアドバイスが提供でき、内容を濃くすることが可能になります。

中間機関として機能するためにチームアプローチを行い、入所者様が何を一番に望んでいるのか、また今後どのように暮らしていきたいのかなどのニーズを聞き出し、快適で有意義な生活をしてもらえるようなサービスを提供し、全てのことを結びつけ、説明が出来、在宅に向けて内容の濃いリハビリを行っていくべきだと考えています。そのため、できるだけ入所者様がどのような状態かということを知るために家族様もぜひ一度リハ室に見学に来て下さい。今後とも宜しくお願いします。